

**【受賞報告】 先進血液浄化療法学講座 畠山 真吾准教授（泌尿器科学講座所属）が、第 109 回日本泌尿器科学会総会において 2020 年のベストレビュアー賞特別賞を受賞しました**

2021.12.20 更新

日本泌尿器科学会の機関紙である International Journal of Urology (IJU)では、レビュアーを対象に、ベストレビュアー賞が毎年数名選考されます。2021年12月にパシフィコ横浜で行われた第109回日本泌尿器科学会総会にて2020年のベストレビュアー賞が発表され、受賞させて頂きました。私は2016年、2017年、2018年、2019年、2020年と5年連続の受賞となり、IJU編集委員会のご厚意により特別賞を新設していただき、受賞の運びとなりました。IJUからは年に3-6本のレビュー依頼が届きますが、その依頼に真摯に取り組んだ結果をご評価いただけたと、大変うれしく思います。医学雑誌のレビュープロセスは論文や雑誌の質を担保するのに非常に重要であり、日本泌尿器科学会とその機関紙であるIJUに貢献できたことに感謝申し上げます。今後も日本泌尿器科学会とIJUの発展のため、協力させていただきたいと思います。この度はこのような賞を受賞できたことに、ご指導いただきました大山教授、教室員の皆様、学内の皆様に厚く御礼申し上げます。

